



木
まあ、「お隣さん」^{*4}を始めた7年前には他の地域で何をやってるかも全くわからなかつたんで。



その「地域別計画」をつくる作業の中で、富水地区の魅力が整理されて、みんなが分かるようになつたんですね。



そう、そう。小田原も地域ごとに、色々違うんですよ。街中もあれば、自然豊かなところもあれば、農村もあって、抱える問題は全部違うと思う。だから、そこで市長が「地域別計画」というようにしたのがえらかったと思う。あれがいきなり「地域コミュニティ」と言わされたらわからなかつたかもしれない。



自分たちの地域で良いところ、悪いところ、困ったところ、それを「地域別計画」の中で浮き彫りにしきて、それをじやあどうやって埋めていくかってことが今度は「地域コミュニティ」の方に入つていから。だから、まずは地域別といふことが大事だったんだよね。

鈴木
逆に市の方からこうやってくれと言われれば楽なんだろうけど、各地域が違うからそんもいかない。これは、もう今、国、県、市も同じで、各々がオリジナルのことを考えていかなければいけないのかな

局長
局長^{*3}が言うように受ける側はこんな風に作つて型を示されてしまった方が楽なんでしょうが、それでは本当の意味で自律的に立ち上がつたことにはならないで、そこは大事なポイントなんですよ。皆さん自身で考へてもらつてやつていこうという主体性が動いていかないと、これから難しい局面に立ち向かつていけないので、そこはちょっと辛抱強さが求められますよね。今、富水地区は6つの分科会があつてそれぞれの事業で動いていて、すでに分科会方式も草創期から確立期に入つてますが、富水地区の人口が大体1万4,000人を超えているぐら

（笑）元々は自治会加入の方への付加価値だと思つてたんですね。無料でもらえるものとして。だけど実際はこれからの自治会の加入率を下げないと増やしていくと云う部分でいうと、実は付加価値云々ではなくて、自治会そのものの価値をちゃんと伝えているのが一番大事だと思つてます。本当にそれをちゃんとやつていければ、自治会のイノベーションいうことが自然と、それこそ富水地区で起つたように、起きていくんじゃないかなと思ってたりもするんで。特に若い方にはこういうものが手助けになつてくれると良いですね。

* 4 前身の漢字の「お隣りさん」は隔月刊行で2013年5月30号号いた後に2013年11月に廃刊。その後、運営会社がデザインこねこ（株）に変わり、ひらがなで「おとなりさん」となり2014年5月1日リニューアル創刊。



加藤

「おとなりさん」がリニューアルして良かつたなど思つたのは、単に地域の自治会情報が載つてゐるというだけではなく、絵として示せる暮らしか方とかライフスタイルとか、地域の魅力が伝わつてくるんですね。これから時代、多分みんなこれまで戻つていかなければいけないのだけれど、それぞれの地区にある自然とか文化といったものを活かしてお子さんも育てるし、高齢者の方もがんばつてゐる、そういう様子が目に見えるというのが「おとなりさん」の価値だと思いますね。

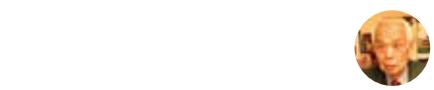


木村

こんなイベントがありましたって情報まで、じゃなく、イベントの中身に関して、それぞれ地域、地域で一生懸命やられてるってところですよね。そういうところにこそ、これから時代、価値があるというのが絵として見えてるのが大事なところです。それを意識して作つてかうかつていうのは、やっぱり編集者に問われてゐる所だと（笑）



木
ともかく、ある種のライフスタイル誌になつてきているのがいいと思います。どちらかといふと自治会の活動に参加してゐる方はこれまで高齢者の方が多かつたんですが若い人たちにも十分伝わる紙面になつてきてると思います。それは、とつても大事なところですよね。



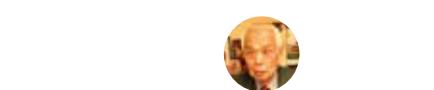
木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

次号で、また少し大きくなります（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

次号で、また少し大きくなります（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



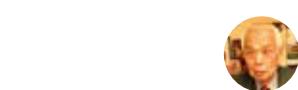
木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



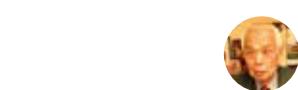
木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



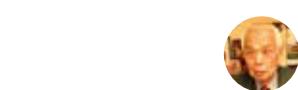
木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



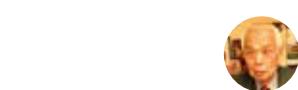
木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）



木村

あとは、わたしも老眼が進んできてるんで、字が少し小さいなと（笑）

